2022 年度業務実績報告書

提出日 2023年1月16日

- 1. 職名・氏名 <u>准教授・下畑隆明</u>
- 2. 学位 学位 <u>博士(栄養学)</u>、専門分野 <u>食品微生物</u>、授与機関 <u>德島大学</u>、授与年 <u>2011</u> 年
- 3. 教育活動
- (1)講義・演習・実験・実習
- ① 担当科目名(単位数) 主たる配当年次等 科学英語 I(2単位) 3年生

食品保全学(2単位)3年生

② 内容・ねらい

科学論文を読み、英文の輪読・内容の講義を行う 食品を安全に保つための科学的知識を身につける

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫アクティブラーニング形式の授業を実施

(2)その他の教育活動

内容

4. 研究業績

(1)研究業績の公表

①著書

【本】

②学術論文(査読あり)

- 1. UV-LED irradiation reduces the infectivity of herpes simplex virus type 1 by targeting different viral components depending on the peak wavelength. Bui TKN, Mawatari K, Emoto T, Fukushima S, **Shimohata T**, Uebanso T, Akutagawa M, Kinouchi Y, Takahashi A. J Photochem Photobiol B (IF: 6.25). 2022 Mar;228:112410. doi:
- 10.1016/j.jphotobiol.2022.112410. Epub 2022 Feb 14.
- * 2. Recruitment of LC3 by *Campylobacter jejuni* to Bacterial Invasion Site on Host Cells *via* the Rac1-Mediated Signaling Pathway. Fukushima S, **Shimohata T**, Inoue Y, Kido J, Uebanso T, Mawatari K, Takahashi A. *Front Cell Infect Microbiol* (IF: 5.29). 2022 Mar 3;12:829682. doi: 10.3389/fcimb.2022.829682. eCollection 2022.
- 3. Effect of T1R3 Taste Receptor Gene Deletion on Dextran Sulfate Sodium-Induced Colitis in Mice. Kondo T, Uebanso T, Arao N, <u>Shimohata T</u>, Mawatari K, Takahashi A. *J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo)* (IF: <u>2</u>). 2022;68(3):204-212. doi: 10.3177/jnsv.68.204.

[3本]

③その他論文(査読なし)

【本】

4学会発表等

- 1. Campylobacter je juni は、Rac1 シグナル伝達を介して LC3 を細胞侵入に利用する、福島志帆、<u>下畑隆明</u>、上番増 喬、馬渡一論、高橋 章: 第95回 日本細菌学会総会、令和4年3月29-31日.
- 2. 有機酸による Campylobacter je juni 感染への影響, 牧本真奈, 福島志帆, 山中咲季, <u>下畑隆明</u>, 上番増 喬, 馬渡一論, 高橋 章: 第 95 回 日本細菌学会総会, 令和 4 年 3 月 29-31 日. *3. Campylobacter je juni の宿主細胞内アミノ酸獲得と生存戦略, <u>下畑隆明</u>, 福島志帆, 木戸純子, 上番増 喬, 馬渡一論, 高橋 章: 第 59 回 日本細菌学会中部支部総会, 令和 4 年 9 月 16 日-17 日.
- 4. 鶏舎内へのUV-LED導入による鶏の生育および衛生環境の改善効果の検討,石田 快,粟飯原 睦美,<u>下畑隆明</u>,北山 栞,勢川怜花,上番増 喬,馬渡一論,鈴木浩司,榎本崇宏,芥川正武,山本光生,富久章子,和田敬宏,岡本雅之,伊藤 浩,安野 卓,木内陽介,髙橋 章:第43回 日本家禽学会2022年度秋季大会,令和4年9月17日.
- 5. 鶏舎におけるUV-LED導入による衛生環境改善効果の検討,石田快,粟飯原睦美,<u>下畑隆明</u>, 北山栞,勢川怜花,上番増喬,馬渡一論,鈴木浩司,榎本崇宏,芥川正武,山本光生,富久章 子,和田敬宏,岡本雅之,伊藤浩,安野卓,木内陽介,髙橋章:第43回 日本食品微生物学会学 術総会,令和4年9月29日-30日.
- 6. Campylobacter je juni の細胞内生存に対するリソソームの寄与,福島志帆, <u>下畑隆明</u>,牧本真奈,上番増 喬,馬渡一論,高橋 章:第75回 日本細菌学会中国・四国支部総会,令和4年10月1日.

- 7. Campylobacter je juni 感染における短鎖脂肪酸の影響について、牧本真奈、福島志帆、山中咲季、 <u>下畑隆明</u>、上番増 喬、馬渡一諭、高橋 章: 第75回 日本細菌学会中国・四国支部総会、令和4年10月1日.
- 8. コハク酸による *Campylobacter je juni* 感染への影響,牧本真奈,福島志帆,山中咲季,<u>下</u><u>畑隆明</u>,上番増 喬,馬渡一論,高橋 章: 第15回 日本カンピロバクター研究会総会,令和4年10月29日.
- 9. Campylobacter je juni の細胞内生存過程に対するリソソームの関与,福島志帆,<u>下畑隆明</u>,牧本真奈,上番増 喬,馬渡一論,高橋 章:第15回 日本カンピロバクター研究会総会,令和4年10月29日.
- *10. スタチン投与が Campylobacter je juni 腸管組織定着に与える影響, <u>下畑隆明</u>, 辻口 舞, 福島志帆, 石田 快, 牧本真奈, 木戸純子, 吉本亜由美, 上番増 喬, 馬渡一論, 高橋 章: 第 95 回 日本生化学大会, 令和 4 年 11 月 9 日-11 日.
- 11. 腸管上皮細胞における *Campy I obacter je juni* の細胞内生存にリソソームが寄与する,福島 志帆, <u>下畑隆明</u>,上番増 喬,馬渡一論,高橋 章: 第 95 回日本生化学大会,令和 4 年 11 月 9 日-11 日.

【 10 件】

⑤その他の公表実績

【本】

(2)科研費等の競争的資金獲得実績

【学外】

- 1. ロッテ財団第9回奨励研究助成、腸管環境から紐解く、カンピロバクター病原性発揮機構
- 2. 未来協力プラットフォームふくい推進事業,微生物発酵から解析するサバへしこの栄養・呈味成分のバリエーション

【学内】

1. 戦略的課題研究推進支援,水産発酵食品のプレバイオティクス応用と健康評価

(3)特許等取得	
(4)学会活動等	
「サーム加助サ	
(7)于五石到守	
(刊了五/日到刊	
(7)了五7日到17	

5. 地域·社会貢献活動

令和4年度 公開講座
・食べ物に潜む病原性微生物について、Zoom、
R4年10月21日,現在流行している食中毒について考える ~食べものに潜む病原性微生物~
R4年10月28日, これからの食の安全について考える ~食べもので広がる薬剤耐性菌~
・科学で読み解く水産食品の魅力、Zoom、
R4年11月18日,水産物と発酵食品
6. 大学運営への参画
(1)補職
(171m49A
(2)委員会・チーム活動
病原微生物実験委員会
(3)学内行事への参加
Zoom 入試説明会 啓新高校(2022.07.20)
丸岡高校 大学訪問(2022.10.14)
(4)その他、自発的活動など
A A A LEA E SECUENTIAL OF